



# 学校だより

No.21

平成24年1月19日

<http://www.satsukigaoka-e.edu.city.hiroshima.jp/>

## あいさつ名人になろう！



五月が丘小学校の児童のみなさんはあいさつができていますでしょうか？  
今回はあいさつについて考えてみましょう。

新年が明けて、久しぶりに学校に来た子ども達。最初に出会った4年生数名は、「あけましておめでとうございます。今年もよろしくお願いします。」と1人ひとり、自分からあいさつして校舎に入ってきました。その他の学年にも新年のあいさつを**進んで**できた人が何人もいました。大変素晴らしいですね！「自分からあいさつ」がまず、素晴らしいです。季節に合ったお正月らしいあいさつがきちんとできた事にも感心しました。低学年の子どもたちは、「止まってあいさつ」「相手を見てあいさつ」が上手になった人がいます。高学年の子どもたちもはきはきできる人がたくさんいます。

先頃のアンケートでは、児童は87.8%の人が「はっきりと、返事やあいさつをすることができる」、と答えていました。保護者様が「子どもたちは、地域でよくあいさつをしている」と答えてくださったのは75.7%でした。この数値は昨年、一昨年よりあがってきました。

しかし、学校へのご意見の中で「15年前より、校内で会った子どもたちのあいさつが減ったように思う」、というのと、「登校指導の時声をかけてもだまって行ってしまう子がいる」、とありました。本当に残念です。数値があがってきたとはいえ、出来ていない子がたくさんいる事も事実のようです。貴重なご意見ありがとうございます。

- ①いつでも、誰とでも、自分から気持ちのよいあいさつができる・・・あいさつ名人
- ②あいさつをされたら気持ちのよいあいさつを返すことができる・・・合格
- ③あいさつをされても、小さな声で返すのがやっと・・・ちょっと合格
- ④あいさつをされても、返す事ができない・・・残念



みなさんは、どのタイプでしょうか。願わくば五月小児童全員、100%あいさつ名人になって欲しいと思います。

あいさつは何の為にするのでしょうか？この社会に生きる基本はまず、あいさつだと思います。あいさつから人間関係が始まると言ってもいいと思います。いきなり話しかけられたらびっくりするかも知れませんが、「こんにちは」「今日はよいお天気ですね」などのあいさつから始めていったら、初対面の人とも壁が低くなると思います。

あいさつ名人を目指しましょう。

全員あいさつ名人になろう

## お礼とお願い

先日の広島刑務所からの受刑者逃走事件の際には、いろいろとご配慮・ご協力いただき本当にありがとうございました。いざとなった時にも冷静で適切な対応ができる土壌を強く感じ、大変心強く思いました。

他方、子どもたちが過度に恐怖心を抱く事も懸念したのですが、概ね日頃は平穏な日常にあって、子ども達の中には危機意識を少し持ちにくい子もいました。それは、寄り道をしない、という指導でしたが、のんびり帰ったり、ちょっと公園に寄ったり等、という事がありました。目の前で何かが起こっている訳ではないので致し方ない事ですが、いろいろな想定の中で、危機意識を持つ事も育てていかなくてはいけないと改めて思いました。

さて、五月が丘団地内の工事が増えています。引き続きご注意ください。  
この度、2月27日までの予定で、一丁目他で道路の舗装補修工事があるとのお知らせがありました。児童には特に下校時が関係します。迂回した車両が通学路も通ると思います。学校でも指導しますが、必ず周囲をよく見て、歩道を渡るようご指導ください。

## ウォークラリー&とんど焼き

去る1月8日（日）に行われました。例年通り、ウォークラリーでしっかり歩いた後、おいしいおうどんなどをいただき、とんど祭りとなりました。

### 【とんど祭りに関する言い伝え】

- ① はらい清めと、正月に浮かれた人々を現実世界に戻す二つの役割をになっていると言われる。
- ② この火にあると若返ると言われる。
- ③ やいたお餅を食べると病気をしない・虫歯にならない、1年間元気でいられる。
- ④ 燃やした書き初めの紙が高く舞い上がると習字が上手になり、勉強もできるようになる、
- ⑤ いただいたお守り・お札などを燃やす。
- ⑥ 正月飾りを燃やす＝神様を空に送る、神様が空に帰っていく。等々たくさんあります。

ご苦勞も多いかと思いますが、とてもよい伝承行事となっていると思います。



①一気に燃えて、②ついに、てっぺんにも燃え移りました。そして、③すべて燃え落ちました。お餅を焼いていただきます！